

新★たな学校生活の始まり ～市内各小・中学校 入学式～



4月7日、市内の各小・中学校で入学式が行われました。平成26年度の入学生は小学校265人（男子126人、女子139人）、中学校331人（男子155人、女子176人）です。

粟ヶ窪小学校では、新1年生7人が真新しい制服に身を包み、笑顔で入学しました。新1年生の紹介では、「勉強を頑張りたいです」「鉄棒を頑張りたいです」など1人ずつ目標を発表しました。お迎えのことばでは、6年生の淵田清一朗さんが「友だちと仲良くしてください。不安になったときは、お兄さん、お姉さんに相談してください」とアドバイスを送りました。

式が終わるとほっとした表情を浮かべ、7人のクラスメートで仲良くおしゃべりをしていました。



▲新1年生の高吉結友さんは「跳び箱をがんばりたい」と目標を発表しました。



▲担任の土岐睦美先生と新1年生7人で記念撮影をしました。

第26回 えい新茶・大野岳マラソン大会 ～温かい声援を受けながらゴールを目指す～

4月29日（昭和の日）、「第26回 えい新茶・大野岳マラソン大会」が開催され、県外からの参加者41人を含め、市内外から総勢1,369人の参加がありました。

前日からの雨もどうにか上がり、新茶の香りがコース沿いに漂う中、参加したランナーからは「きついけど達成感があり、景色の良いコースがとても好きです。来年もぜひ参加したい」との声が聞こえてきました。

▼勢いよくスタートする選手たち。



大会結果(各部門1位のみ)

◇フル登山コース(18km)

(男子) 30歳未満	橋之口 悟	1時間00分22秒
30歳代	竹ノ内賢次	57分50秒
40歳代	白谷 孝弘	1時間05分09秒
50歳代	福德 芳浩	1時間13分12秒
60歳以上	田畑 正	1時間14分37秒
(女子) 40歳未満	日置ひろみ	1時間14分42秒
40歳以上	義永 祐子	1時間17分20秒

◇さわやかコース(5 km)

(男子) 小学生	冷水 洸輝	19分33秒
中学生	源川 竜也	16分12秒
30歳未満	永谷 勇介	14分56秒
30歳代	前園 恵慈	16分08秒
40歳代	鎌倉 克幸	18分21秒
50歳代	山崎 隆	17分37秒
60歳以上	高野 親志	19分54秒
(女子) 小・中学生	田之頭あかり	22分16秒
40歳未満	鶴留 久実	20分58秒
40歳以上	西田由美子	23分19秒

◇らくらくコース(3 km)

(男子) 小学3年生以下	大窪 怜卓	13分52秒
小学4年生以上	松木 聖直	11分12秒
中学生	手塚 悠心	10分30秒
40歳未満	茜ヶ久保侑也	11分00秒
40歳以上	古道 昭式	10分42秒
(女子) 小学3年生以下	仁田尾真生	13分22秒
小学4年生以上	木之下沙椰	11分50秒
中学生	淵田 杏奈	11分20秒
40歳未満	赤崎真奈美	13分01秒
40歳以上	山口亜紀子	14分38秒

復興支援イベント in やすらぎの郷 ～がんばれ東北弁当も大好評～

5月6日、道の駅川辺やすらぎの郷で「陸前高田市の物産市」があり、「東北の物産を買って支援しよう!」と海産物など約 100 品目を販売。また、地元商店街から無償提供された食材を使った「がんばれ東北弁当」も準備され、多くの買い物客は被災地を思う心が詰まったお弁当に舌鼓を打っていました。



▲たくさんの方が「がんばれ東北弁当」と引き換えに義援金の協力をしていました。

知覧特攻基地戦没者慰霊祭 ～遺族約 300 人を含む約 1,200 人が参列～

5月3日、知覧特攻基地戦没者慰霊祭が知覧特攻平和観音堂において行われ、戦没者の冥福と恒久平和を願いました。霜出市長は「後世に正しく史実を伝え、



▲今回は 60 回目の節目を迎え、昨年より多くの参列者が、戦没者の冥福を祈りました。

平和情報の発信基地としての役割を果たしたい」と追悼し、引き続き、遺族を代表して、兄が戦死した薩摩川内市の土器手廣旺さんらが慰霊の言葉を捧げました。

事故0の願いを込めて、マスコット配布 ～颯娃町交通安全母の会～

4月4日、颯娃町交通安全母の会が小学新1年生に手作りマスコットを配布しました。交通事故被害から「身を守る」意味で「みいちゃん」と「まもるくん」と名付けられたマスコット。大迫茂子会長は「事故0の願いを込めた交通安全のお守りとして、登下校時に身に付けてほしい」と話しました。



▲写真の青戸小学校をはじめ、颯娃町内7小学校を訪問し配布しました。今年で13年目となる活動です。

南九州市を売り込めました ～大九州展南九州市特集イベント～

4月29日から5月5日まで、伊勢丹浦和店で大九州展南九州市特集イベントが開催され、本市から知覧茶やさつまあげなどの6販売業者が参加。知覧茶



▲イベント初日は、トップセールスもあり、さまざまな催しで多くの来場者を楽しませました。

ペットボトルの頒布会やタツノオトシゴ鑑賞会などを開き、また、故郷県人会の方々も応援に駆け付けイベントを盛り上げました。

百歳おめでとございます ～成尾トチさん（颯娃町郡）～

成尾トチさんが、3月15日に100歳の誕生日を迎えました。原爆投下直前に着の身着のままで長崎市から実家に身を寄せ、ゼロからのスタートで大変苦労されたようです。現在は体調の良い時は散歩をしたり、新聞・テレビを見て過ごし、特に、国会中継・ニュース番組が楽しみとのこと



▲霜出市長がご自宅を訪問し、長寿をお祝いしました。成尾さんは「おはら節」の歌・踊りを披露してくださいました。

とです。

厚生労働大臣 特別表彰 ～秋田陽子さん（川辺町下山田）～

民生委員を18年間務められ、昨年11月に退任された秋田陽子さんが厚生労働大臣特別表彰を授与され、4月21日に市長から伝達が行われました。こ



▲秋田さん、平成4年12月から平成10年11月までと、平成13年12月から平成25年11月までの18年間ありがとうございました。

れは、秋田さんが民生委員児童委員として社会福祉の向上や児童の健全育成に尽力され、その功績が認められたものです。